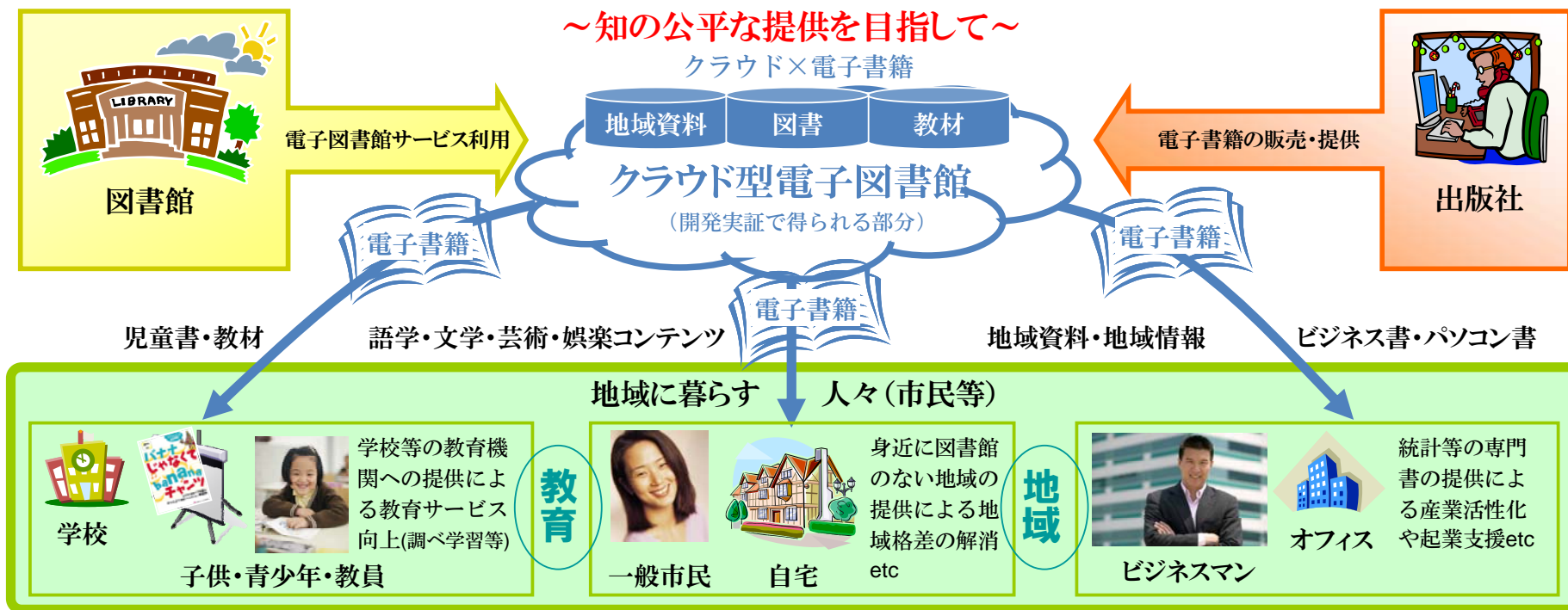


実証サービスの概要

インターネットデータセンタ上に構築されたバーチャルな電子図書館から、市民等にインターネット経由で地域情報や電子書籍等のデジタルコンテンツを提供する新市場創造型のサービス



サービスの特長

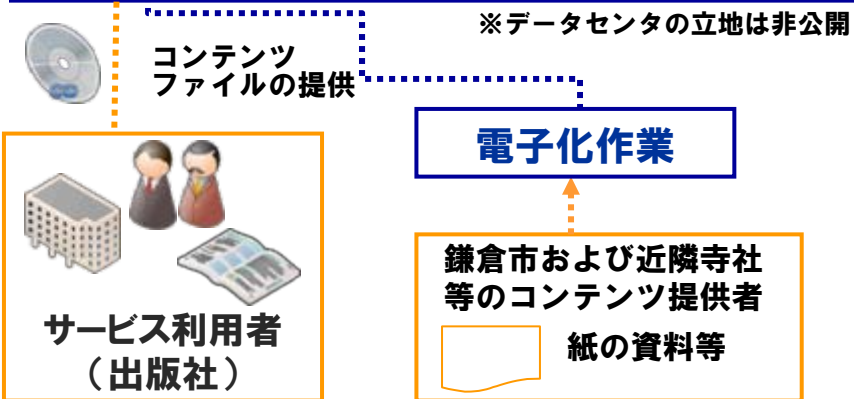
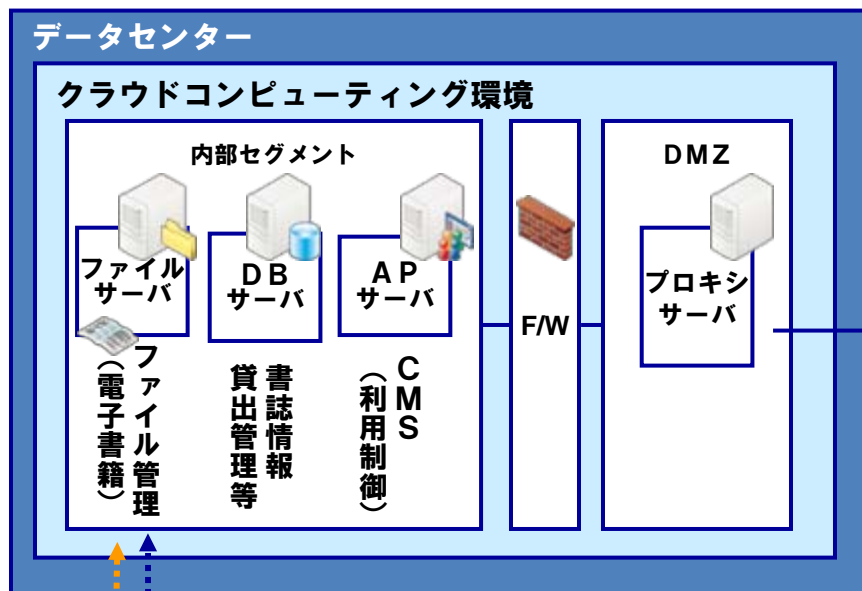
1) 提供機能・情報	<ul style="list-style-type: none"> 電子図書館機能 様々なコンテンツ提供
2) 利用場所・場面	<ul style="list-style-type: none"> いつでもどこでも。 情報が必要な場面で
3) 利用者メリット	<ul style="list-style-type: none"> 市民のメリット 出版社のメリット 図書館のメリット

コンテンツを保護 (DRM) しながら、電子書籍を市民へ貸出して閲覧できる機能
 教材、文芸、ビジネス情報、地域資料等、市民が必要とする様々なコンテンツの提供
 クラウドを活かして、自宅や学校・職場等様々な場所で必要なとき、必要な時間に利用
 学習・指導や起業・ビジネス、レクリエーション等、様々な目的で様々なコンテンツを利用
 公平に知へアクセスできる (図書館が持つ公平な知のアクセスを電子書籍でも実現)
 販売機会の創造 (図書館向に電子書籍等のコンテンツを販売できるようになる)
 クラウドで安価で手間が少なく電子書籍を提供できる。

鎌倉市実証実験プロジェクト概要図

クラウドコンピューティングによるサービスのため、データセンターおよびインターネット回線による実証システムの構成となる。

電子図書館サービス「LIBEaid/ライブエイド®」



鎌倉市中央図書館写真



神奈川県鎌倉市周辺に配置する実証設備

カフェ (有線)



鎌倉市中央図書館 (1階・有線設置)



カフェ (有線)



※その他パブリックスペース3箇所では実施予定。いずれも一般的なインターネットの公衆回線を利用

鎌倉市及び周辺居住住民モニター自宅・オフィス等



住民所有のPC・インターネット公衆回線

※サービス環境は機密情報が含まれるため、一部が省略されています。

インターネット網